

第57号

平成29年1月

# 友 愛

編集・発行 愛荘町愛知川老人クラブ連合会

〒529-1313 滋賀県愛知郡愛荘町市731  
福祉センター「愛の郷」内 ☎0749-42-7757



## 新年のご挨拶



愛知川老人クラブ連合会  
会長 宇野 重一

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、第2回老人クラブのつどいをはじめ、年内計画の諸行事を会員皆様の協力により終えることができありがとうございました。

全国的にクラブ会員の減少が課題となっています。幸い愛知川老人クラブは、県内五クラブの中でも「増」の一クラブとして県でも高い評価を受けています。これもひとえに会員皆様が増強運動にご協力の結果が増員につながったと考えます。

さて新しい年を迎え老人クラブとして何をすべきか、また、何が出来るかを考えていく必要があるのではないかと思います。そこで会員様の意見を充分に聞き町行政と一体となって学習を重ね老人クラブに何が出来るかを見つけていきたいと思えます。たとえば高齢者の居場所づくりや見守り、子ども達とのふれあいなどが社会福祉活動に貢献できれば、我々老人クラブ員の生きがいと健康寿命の増進につながるのではないかと考えられます。会員皆様の理解と協力により福祉活動に取り組んでまいります。

また、昨年と同様引き続き会員増強運動も強力に進めていきますので皆様のご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、本年も会員皆様のご多幸を祈念し新年のご挨拶といたします。





あけましておめでとうございます。会員の皆様には、平成二十九年の新春をお健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。

日頃は、老人クラブ連合会や単位老人クラブの活動を通して、福祉の町づくりで温かいご支援・ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、少子高齢化が急速に進む今日において当町の高齢化率は十月末現在で21・60%となり、昨年より0・32ポイントアップしました。このような中、高齢者の生きがいづくりの一環となる老人クラブの活動は、ますます重要となってきました。友愛活動・奉仕活動といった高い意識の活動や伝統文化の継承など、地域で活躍する皆様方のお力を十分に発揮いただきたく思います。

今年『愛荘町高齢者保健福祉

計画および第六期介護保険事業計画』の最終年となりますが、引き続き高齢者の健康づくり・介護予防に着目し、「安心・生きがい・幸せあふれ・ホッとするまち愛荘町」を目指し、高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らせる町づくりを推進してまいりたいと思っております。より一層のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

新年にあたり、愛知川老人クラブ連合会の今後ますますのご発展とご活躍を祈念いたしますとともに、希望に満ちた明るい一年となりますよう、心からお祈りいたします。



新年あけましておめでとうございます。

愛知川老人クラブ連合会の皆さまには、ご健勝にて新年をお迎えるのこととお喜び申し上げます。昨年中は、社会福祉協議会の事業運営各般に亘り、格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年はアメリカ合衆国の大統領選挙が実施され、次期大統領にドナルド・トランプ氏が就任され、今後の世界情勢がどのように変化していくのか、注目されているところ

です。一方、我が国では少子高齢化の進行と人口減少時代を迎え、一億総活躍社会の実現を目指した取り組みがスタートし、新たな社会づくりが進められているところで

す。こうしたなかで、介護保険法の改正により平成二十九年度から要支援

者などへ多様なサービスを提供する仕組みとして、これまでの介護予防事業が新たに介護予防・日常生活支援総合事業へ移行されます。また、社会福祉法人制度の改革と福祉人材の確保の促進などから社会福祉法が改正されました。さらには、介護や医療にかかる社会保障も制度だけでは対応しきれない状況に直面いたしております。いつまでも安心して、いきいきと暮らせるようふれあいと支え合いによる地域づくりをめざして取り組むことが求められています。

そこで社会福祉協議会では、「みんなが進める 笑顔あふれる福祉のまちづくり」の理念のもと、平成二十九年度からの第2次地域福祉活動計画を策定しました。この計画では、「みんな」が参加し、魅力ある福祉活動を話し合い取り組むことをめざして、「みなさま」に参画していただき、魅力ある福祉活動を築きあげたいと考えております。

今後とも、「みなさま」の一層のご支援、ご協力をお願いいたします。平成二十九年の新年のあいさつといたします。

# 平成28年度 第2回愛知川老人クラブ連合会 単位老人クラブ正副会長会開催

愛知川老人クラブ連合会 副会長 村田 定

平成二十八年八月二十六日(金) 九時三十分より愛の郷教養娯楽室で開催されました。

宇野会長より挨拶、本日多くの課題がありますが、平成二十八年度後半の事業はメインの課題ばかりであります。盛り沢山の議事になります。どうかよろしくお願いします。

※第2回愛知川老人クラブのつどい開催について報告。

平成二十八年十月十三日(木) 九時十分より愛知川公民館大ホールにて開催。①式典 ②単位老人クラブ活動報告 ③記念講演 ④アトラクションを予定  
※会員親睦日帰り旅行の実施について。

日時：十月二十一日(金)  
行先：昼神温泉ユルイの宿 恵山への旅。  
※さわやかウォーキング&グラウンドゴルフの開催について。  
日時：十一月二十四日(木) 九時

愛荘町中央スポーツ公園とその周辺にて実施。



この事業は新規に取り組む事業で、ウォーキング3.5kmとグラウンドゴルフ8ホールをするものです。すべての事業にたくさんの会員のみなさんが参加して下さいませよう呼び掛けをお願いします。

平成二十八年度表彰について、会員増強運動実施に伴う加入推進について説明される。現在一二三〇名の会員です。単位老人クラブの増員運動と共に未加入地域にも積極的に加入して頂くように取組していきます。愛知川老人クラブ連合会の一層の発展と充実することを誓い終了しました。

## 人権研修会 交通安全教室

### 特殊詐欺被害防止対策に係わる 研修会に参加して

七月十五日(金) 福祉センター愛の郷に於いて、標記の研修会が開催され、単位老人クラブ会長、副会長、理事等多数の方々が参加されました。

習課社会教育指導員 西川裕治講師が「身近な出来事から楽しく人権を考える」という演題で、クイズの内容をスクリーンに映して、分かりやすくユーモア一杯に話してくださいました。高齢化に伴い脳を鍛えたり、お互いに声をかけ合う事の大切さや、詐欺や交通事故にあわない方法を学びました。また自らの運転にも気を付ける事を再認識させられました。

次に東近江警察署愛知川警部交番 所長 松宮衛さんから高齢者に対する交通事故防止について最近の様子をお話しされました。

続いて東近江警察署員四名(伊藤劇団)の「特殊詐欺にご用心」と題した寸劇を見せていただきました。

詐欺師は、色々な手口を考えて電話をかけてくる事が多いので、不審に思ったら必ず家族か警察などに連絡または、相談すること、平日でも

理事 北岸 茂子

七月十五日(金) 福祉センター愛の郷に於いて、標記の研修会が開催され、単位老人クラブ会長、副会長、理事等多数の方々が参加されました。習課社会教育指導員 西川裕治講師が「身近な出来事から楽しく人権を考える」という演題で、クイズの内容をスクリーンに映して、分かりやすくユーモア一杯に話してくださいました。高齢化に伴い脳を鍛えたり、お互いに声をかけ合う事の大切さや、詐欺や交通事故にあわない方法を学びました。また自らの運転にも気を付ける事を再認識させられました。

次に東近江警察署愛知川警部交番 所長 松宮衛さんから高齢者に対する交通事故防止について最近の様子をお話しされました。

続いて東近江警察署員四名(伊藤劇団)の「特殊詐欺にご用心」と題した寸劇を見せていただきました。

詐欺師は、色々な手口を考えて電話をかけてくる事が多いので、不審に思ったら必ず家族か警察などに連絡または、相談すること、平日でも



## 第2回愛荘町愛知川老人クラブのつどい開催 テーマ「伸ばそう！健康寿命！担おう！地域づくりを」

理事 藤居 和雄

十月十三日（木）愛知川公民館で愛知川老人クラブの第二回目のつどいが、約三〇〇名の参加をいただき盛大に開催されました。

君が代斉唱で始まり、物故者に対する黙祷が捧げられました。宇野会長より開会の挨拶の後、育成

功労者として、久保川幸雄さん、福永一枝さん、福永司郎さん、日永とし子さんの四名が連合会会長表彰を受賞されました。

優良老人クラブとして川原老人クラブが連合会会長表彰を受賞されました。

来賓としてご臨席頂いた宇野町長、外川議会議長、秦荘老人クラブ連合会宇野会長、県老人クラブ連合会北沢会長各氏よりご祝辞を頂きました。

活動報告として、東円堂西老人クラブ和老会久保田会長より、当

クラブの積極的な取り組みを紹介され、参考にさせて頂けることが多くありました。

次に、記念講演は京都の鈴鹿内科医院鈴鹿隆之医院長より「医学知識を音楽にのせて」をテーマにピアノをはじめ様々な楽器を使って楽しく講演されました。

記念講演に続いて、アトラクションは愛知川老人クラブ連合会フォークダンス部員の皆様によるダンスの披露がありました。最後に、全員で「青い山脈」を合唱して本つどいを閉会しました。



## 会員親睦日帰り旅行

### 昼神温泉ユルイの宿恵山へ

磯部 久保川 幸雄

十月二十一日（金）老ク連の日帰り旅行が好天のもと実施されました。会員四十七名を乗せたバスは湖東三山インターから一路妻籠宿へ向かいました。同宿場は国の重要伝統建造物保存地区に指定され、今なお当時の姿を偲ぶことができました。

次に「木地師の里ヤマイチ」を訪れました。飾棚、お盆、花器等、すばらしい作品であり、その高い技術力をうかがう事ができました。

お店の方の話ですが、木地師発祥の地は永源寺で全国各地へその技術が伝えられたとの事でした。続いて本日のお楽しみ、昼食です。昼神温泉「ユルイの宿恵山」において約二時間余り共に「よく飲み、よく食べ、そしてよく語り合い」ました。中には温泉を楽しまれた方もあり、ゆりりとしたひとときを過ごしました。温泉の後は杵原学校の見学をしました。校舎は国の登録有形文化財で見た瞬間、旧

愛知川小学校校舎を思い出された方も多かったのではないかと思います。参加者は学校の歴史と音楽の授業を受け、全員に卒業証書をいただきました。最後は「お菓子、の里飯田城」を訪れ、お土産を買い、あの人、この人と顔を思い浮かべながらの買い物だったと思います。夕暮れの中、全員無事に帰れて楽しい旅行でした。



# 滋賀県交通安全推進大会に参加して

副会長 福永 一枝

平成二十八年度 滋賀県交通安全推進大会が九月二日(金)に守山市民ホールで開催されました。県内各地から参加者で場内は満席でした。冒頭交通事故犠牲者に対する黙祷、続いて主催者である三日月大造知事の挨拶、次に県警察本部長に依る交通事故の情勢報告があり八月までの状況では、死亡事故は減少しているものの油断できない状況との内容でした。次に各表彰、大会宣言と続き、第二部の記念講演では、平成二十四年四月 京都府亀岡市で発生した通学児童が巻き込まれる交通事故により、通学指導に同行していた娘さんを亡くされた中江美則さんより「深まる悲しみ、広がる傷口」と題してのお話をされました。娘さんのお腹の中には対面を楽しみにしていたお孫さんが二人共犠牲になられました。くやしき、悲しきをしみじみと話されまし



た。会場は静まり返っていました。最後に「滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」として自転車保険の説明があり、県は十月一日から加入の義務化になりました。日常車を運転していて、よくみかける光景に横断歩道でない所を横切る高齢者、道路の真ん中を自転車で行っている高齢者。一步戸外に出たら危険と隣り合わせです。お互いに気を付けましょう。

# 東近江地区交通安全推進大会に参加して

理事 辻野 ミト子

九月二十五日(日)、東近江市立文化芸術会館で同地区交通安全推進大会が開催されました。舞台上「ブレーキとアクセル確認イザ発進」の垂れ幕。これは「スローガン最優秀作品高齢者」の部で表彰された長野西の会員さんの作品でした。大会は功労者団体や個人優良運転者の表彰、来賓の挨拶と続きその中で、交通事故に依る遺族の方の講演の中で「無念の気持ちには計りしれません。家族同士交通安全の声掛けを。」と述べられました。続いて愛荘町長野のサンタナ学園校長 中田ケンコ先生が活動発表されました。「ポケモン携帯触つたらあかん!!十月から自転車保険に入らなあかん!!」と警察さんから言われたよ。とポルトガル語でお父さんお母さんに伝えたよ。自転車を買ってもらえるのを楽しみにしています。」と子どもが家族へ日本の規則を持ち帰る話をされました。最後にアトラクションでは、笑点でおなじみの三遊亭好楽さんによるお話で、混入り、出る人は後、泥棒さんに聞くと、俺達は人を先に出してから、入らせてもらうのに…。会場の笑いをさそいました。色々な事故が多い中、家族への気を付けて行つてな!!の声掛けなど交通安全の大切さを再認識させられる良い研修でした。



入らなあかん!!」と警察さんから言われたよ。とポルトガル語でお父さんお母さんに伝えたよ。自転車を買ってもらえるのを楽しみにしています。」と子どもが家族へ日本の規則を持ち帰る話をされました。最後にアトラクションでは、笑点でおなじみの三遊亭好楽さんによるお話で、混入り、出る人は後、泥棒さんに聞くと、俺達は人を先に出してから、入らせてもらうのに…。会場の笑いをさそいました。色々な事故が多い中、家族への気を付けて行つてな!!の声掛けなど交通安全の大切さを再認識させられる良い研修でした。



# 第1回さわやかウォーキング&グラウンドゴルフ

保健体育部長 塚本 章

ストックを持って、三kmほどを往復しました。手でストックをうしろに押し、軽く歩いていくように感じました。汗を少しかき、すがすがしい気分になりました。大

変身に良いと実感しました。その後、中央スポーツ公園にてグラウンドゴルフを参加者全員で十六ホール回りました。グラウンドでは、あちらこちらで歓声上がり、また残念そうな声も聞かれ、なんとホールインワン賞が二十三個出ました。お互いの絆が深まり、健康増進の目的を達成することができ、楽しい半日でした。

二十八年度初めての取り組みとして、参加をつのりまして、たところ多くの会員皆さまのご参加を頂き、盛大に開催する事ができました。最初にノルディックウォーキングについて、滋賀県老人クラブ連合会健康づくり推進委員の小枝美代子先生からストックを使うための説明をいただき、その後個人が両手に



2016.11/24



# 第25回グラウンドゴルフ大会

保健体育部長 塚本 章



平成二十八年九月十五日(木) 愛知川老人クラブ連合会主催の第25回グラウンドゴルフ大会が、中央スポーツ公園にて開催されました。

本大会は恒例となり百三十四名の多数のご参加を頂き、スタートの合図で競技が始まりました。新しい会場で行なわれて開催されました。本大会は恒例となり百三十四名の多数のご参加を頂き、スタートの合図で競技が始まりました。新しい会場で行なわれて開催されました。本大会は恒例となり百三十四名の多数のご参加を頂き、スタートの合図で競技が始まりました。新しい会場で行なわれて開催されました。

平成二十八年十一月二十八日(月) 愛知川老人クラブ連合会主催の第十九回ゲートボール大会がはつらつドームにて開催され、参加十二チームで競技が始まりました。ゲートは第一、

- 優勝 西岡勝義 (川久保)
- 準優勝 門西吉雄 (長野西)
- 第三位 田邊博史 (沓掛)

# 第19回ゲートボール大会

保健体育部長 塚本 章



2016.11/28

第二、第三ゲートの三つあり、第一ゲートは必ず本人で通過しないと進行できない競技規定があります。第二ゲートへと進行する参加者、また通過で苦勞される参加者もあり、日頃の練習成果を発揮され十二チーム接戦で大変親睦が深まった半日でした。成績は左記の通りです。

- 優勝 長野東Cチーム
- 準優勝 長野東Aチーム
- 第三位 沓掛チーム
- 敢闘賞 長野東Bチーム

# 第55回 滋賀県老人クラブ大会に参加して

理事 藤池 百合子



## 謝 辞

市 青木 信吉

本大会において、県老人クラブ連合会会長より老人

第五十五回滋賀県老人クラブ大会が、平成二十八年十一月二十五日（金）に米原市の文化産業交流会館において



これからも事業活動に積極的に参加し勉強させて頂き、また何かのお役に立てたらと思っています。ありがとうございました。

クラブ育成成功労者として表彰を受けさせて頂き大変光栄に思っています。これもクラブ員はじめ皆様方の温かいご指導とご支援のおかげであり、有難く感謝を致しております。

「のばそう！健康寿命！担おう！地域づくりを」をテーマに開催されました。滋賀県老人クラブ連合会会長の挨拶のあと知事表彰、滋賀県老人クラブ連合会会長表彰がありました。県老人クラブ連合会会長表彰として、当クラブの青木信吉氏が育成成功労者表彰を受賞されました。

受賞者代表が謝辞を述べられ、大会宣言がなされ閉会しました。

# 愛知・犬上老人クラブ大会に参加して

理事 青木 進美



おいて、約二六〇名の参加のもと盛大に開催されました。

平成二十八年年度愛知・犬上老人クラブ大会が、十二月一日（木）豊郷町の豊



川原老人クラブ

名の方が受賞されました。また、優良老人クラブとして川原老人クラブが受賞



日永とし子さん 福永司郎さん 久保川幸雄さん 福永一枝さん

豊郷町老人クラブ連合会高橋会長の開会のことばで始まり、国歌斉唱、物故者に対する黙祷をしました。次に主催者の愛知・犬上老人クラブ連絡協議会上野会長の挨拶につづいて、老人クラブ育成成功労者の表彰があり、愛知川老人クラブからは、福永一枝さん、久保川幸雄さん、福永司郎さん、日永とし子さんの四

平均寿命と健康寿命には十年以上の差があり、元気で日常生活を送ることのできる期間を長くする為には運動がとて大切である事を再認識しました。アトラクションは、豊郷町すみれコーラスグループの美しい歌声にうっとり聞き入り楽しいひと時でした。最後に「青い山脈」を合唱し、愛知川老人クラブ連合会村田副会長の閉会のことばで有意義な大会の幕を閉じました。

